

別表「評価基準」

1. 技術点

項目	基準	評点	
1. 企画内容の評価 (45)			
提案内容の正確性	プロポーザル実施要領に定める企画提案の内容（シンポジウム計画案、交流会計画案、事業の実施体制、事業実施スケジュール 等）について、すべて提案しているか。	5	45
事業目的との整合性	事業の趣旨を的確、適切にとらえた企画か。 ・江藤新平復権宣言 1 周年記念として、江藤の復権に向けた機運のさらなる向上を図る、という、事業の趣旨を理解した提案であるか。 ・県民の理解促進を図るものとなっているか。 等	10	
企画内容の創造性	企画内容について、創造性に富んだ魅力的なものとなっているか。 ・各事業内容において、県民や関係者が興味を持つような提案がなされているか。 ・他の企画には見られない創造的なものがあるか。 ・事業に対する良好なイメージを発信できるか。 等	15	
企画内容の妥当性	県主催のシンポジウムに相応しい品位があり、かつ、現実的な提案であるか。 ・信頼性や品位が感じられるか。 ・実現可能性の高い提案内容となっているか。 等	10	
その他の評価	その他、特に評価に値する点があるか。 ・斬新な工夫など特筆すべき点があるか。 等	5	
2. 実施体制等の評価 (55)			
実施主体の適格性	本業務が遂行可能な人員体制を有しているか。 ・人員の確保や体制は十分と思われるか。 等	15	55
スケジュールの妥当性	本業務が遂行可能な計画性を有しているか。 ・無理が無く且つ円滑なスケジュールを示しているか。 等	15	
実績	十分な実績を持ち合わせているか。 ・過去 3 年間に行政機関や民間企業のイベント開催実績があるか。	15	
経費の妥当性	見積額は妥当か。 ・内訳の額が不自然ではないか、適正であるか。 等	10	

2. 価格点（上限 20 点）

価格点＝（予算上限額 5,200,000 円－自社の提案価格）÷26,000 円

※価格点の算出例

自社の提案価格が 5,000,000 円の場合の価格点（少数点第 2 位を四捨五入）

価格点＝（5,200,000 円－5,000,000 円）÷26,000 円＝7.69…≒7.7 点

3. 総合点（技術点＋価格点）

総合点満点＝①技術点満点×審査員数＋②価格点上限

総合点＝（各審査員の①技術点合計）＋②価格点

※総合点の最低基準点は、6割（③総合点満点×60％）とする。

※審査員が5人の場合の最低基準点

＝（①技術点満点 100 点×審査員数 5 人＋②価格点上限 20 点）×60％＝312 点

※最優秀者の合計点が、各審査委員の持つ得点の満点の合計点の6割に満たない場合は、再度企画公募を行う